

科目名	キャリア教育(1)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員 栗岡由紀 子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため					
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月21日	講義・演習	・クラスリーダー(コース)決定・滋慶選択科目 ・サポートアンケート・スケジュール確認	1週間の振り返り、レポート作成
2	4月28日	講義・演習	・学生便覧 ・ITリテラシー ・スケジュール確認	2週間の振り返り、レポート作成
3	5月12日	講義・演習	・アー写のルール ・健康診断結果 ・生活レポート作成 ・スケジュール確認 ・貴重品の管理について	3週間の振り返り、レポート作成
4	5月19日	講義・演習	・生活レポート ・新歓レポート回収 ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成
5	6月2日	講義・演習	・アー写リサイズ ・スケジュール確認 ・チャレキャンの説明 ・チャレキャンレポート	5週間の振り返り、レポート作成
6	6月9日	講義・演習	・防災訓練のまとめ ・日々の行い・鍵の件(LS-2) ・VOXの説明・スケジュール確認	6週間の振り返り、レポート作成
7	6月16日	講義・演習	・現場の注意事項 ・学園祭レポート作成 ・スケジュール確認	7週間の振り返り、レポート作成
8	6月23日	講義・演習	・外部MCのオーディション ・海外実学研修ガイダンス ・スケジュール確認	8週間の振り返り、レポート作成
9	6月30日	講義・演習	・人生レポート年表 ・スケジュール確認	9週間の振り返り、レポート作成
10	7月7日	講義・演習	・舞台準備物等の説明 ・スケジュール確認	10週間の振り返り、レポート作成
11	7月14日	講義・演習	・プロフィールシート作成 ・スケジュール確認	11週間の振り返り、レポート作成
12	7月21日	講義・演習	・補講説明 ・新人発掘の確認	12週間の振り返り、レポート作成
13	8月25日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	9月1日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月8日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(2)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月6日	講義・演習	・授業アンケート ・中間公演レポート ・スケジュール確認	1週間の振り返り、レポート作成
2	10月13日	講義・演習	・あかりパークのメンバー ・アー写とヴォイサン説明 ・スケジュール確認	2週間の振り返り、レポート作成
3	10月20日	講義・演習	・バンド&あかりパーク練習 ・スケジュール確認	3週間の振り返り、レポート作成
4	11月10日	講義・演習	・成績表配布 (単位の確認) ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成
5	11月17日	講義・演習	・新人発掘の再面談の説明 ・スケジュール確認	5週間の振り返り、レポート作成
6	11月24日	講義・演習	・進級公演準備について	6週間の振り返り、レポート作成
7	12月8日	講義・演習	・進級公演準備について	7週間の振り返り、レポート作成
8	12月15日	講義・演習	・進級公演準備について	8週間の振り返り、レポート作成
9	12月22日	講義・演習	・大掃除について ・スケジュール確認(卒業公演ゲネ)	9週間の振り返り、レポート作成
10	1月12日	講義・演習	・今年の漢字1文字	10週間の振り返り、レポート作成
11	1月19日	講義・演習	・今年の目標 ・スケジュール確認	11週間の振り返り、レポート作成
12	1月26日	講義・演習	・授業アンケート ・追い出し準備	12週間の振り返り、レポート作成
13	2月3日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	2月16日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	2月23日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(3)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	栗岡由紀 子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため						
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	・滋慶選択科目 ・学園祭(リーダー・出し物)	1週間の振り返り、レポート作成
2	4月29日	講義・演習	・ITリテラシー・サポートアンケート	2週間の振り返り、レポート作成
3	5月6日	講義・演習	・健康診断結果配布 ・貴重品管理 ・スケジュール確認	3週間の振り返り、レポート作成
4	5月13日	講義・演習	・新人発掘の件(説明)・学園祭 ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成
5	5月20日	講義・演習	・卒業アルバム提出物確認と状況	5週間の振り返り、レポート作成
6	6月3日	講義・演習	・防災訓練のまとめ ・スケジュール確認	6週間の振り返り、レポート作成
7	6月10日	講義・演習	・再面談の注意事項	7週間の振り返り、レポート作成
8	6月17日	講義・演習	・プロフィールシートの写真 ・中間公演の準備	8週間の振り返り、レポート作成
9	6月24日	講義・演習	・新人発掘の個別のリスト ・スケジュール確認	9週間の振り返り、レポート作成
10	7月1日	講義・演習	・新人発掘未記入の確認 ・中間公演の動員確認	10週間の振り返り、レポート作成
11	7月8日	講義・演習	・補講の件を説明 ・卒業アルバムの未提出	11週間の振り返り、レポート作成
12	7月15日	講義・演習	・デビュー進路調査	12週間の振り返り、レポート作成
13	8月26日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番
14	9月2日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
15	9月9日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
筆記用具				

科目名	キャリア教育(4)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員 栗岡由紀子
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	社会人としてのマナーやルールをイベントなどを通して習得するため					
到達目標	社会人としてのマナーやルールを理解し、実践できる人になる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容					
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)	
1	10月6日	講義・演習	・授業アンケート・再面談の確認 ・スケジュール確認	1週間の振り返り、レポート作成	
2	10月13日	講義・演習	・卒業後のお金の流れ ・スケジュール確認	2週間の振り返り、レポート作成	
3	10月20日	講義・演習	・成績表配布 ・スケジュール確認	3週間の振り返り、レポート作成	
4	11月10日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	4週間の振り返り、レポート作成	
5	11月17日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	5週間の振り返り、レポート作成	
6	11月24日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	6週間の振り返り、レポート作成	
7	12月8日	講義・演習	・進路状況確認 ・スケジュール確認	7週間の振り返り、レポート作成	
8	12月15日	講義・演習	・WE ARE のナレーションオーディション ・スケジュール確認	8週間の振り返り、レポート作成	
9	12月22日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	9週間の振り返り、レポート作成	
10	1月12日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	10週間の振り返り、レポート作成	
11	1月19日	講義・演習	・WE ARE のナレーション稽古	11週間の振り返り、レポート作成	
12	1月26日	講義・演習	・追い出し返し準備・授業アンケート	12週間の振り返り、レポート作成	
13	2月3日	講義・演習	イベント	打ち合わせ、準備、本番	
14	2月16日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成	
15	2月23日	講義・演習	イベント実践を通して表現を学ぶ	レポート作成	
準備学習 時間外学習					
【使用教科書・教材・参考書】					
筆記用具					

科目名	MusicTheory(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 田村野安
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。					
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月18日	講義・演習	楽譜の歴史、五線譜、クレフ	五線譜の各部名称とクレフ、音名を復習する
2	4月25日	講義・演習	音名	五線に書かれた音符の音名と鍵盤の位置が一致出来るように復習する
3	5月9日	講義・演習	音符、休符	音符、休符の表し方と連符を復習する
4	5月16日	講義・演習	拍子、複合拍子	小節線、単純拍子、複合・混合拍子、タイについて復習する
5	5月23日	講義・演習	反復記号	反復記号を学び、音源を聴き楽譜を追えるようにする
6	5月30日	講義・演習	スコアリーディング	1w～5wまでの復習をし理解度を高める
7	6月6日	講義・演習	中間テスト	1w～5wまでの復習をし理解度を高める
8	6月13日	講義・演習	メジャースケール	メジャースケールの仕組みを復習する（#系メジャースケール）
9	6月20日	講義・演習	メジャースケール	5度圏を用い、調号を用いてスケールを書けるようにする（b系メジャースケール）
10	6月27日	講義・演習	記譜法、臨時記号	調号と臨時記号の区別、臨時記号の効力を学び正しい楽譜が書けるようにする
11	7月4日	講義・演習	テンポ、強弱記号	速度記号、速度標語、強弱記号を復習する
12	7月11日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	8月22日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	8月29日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	9月5日	講義・演習	テスト返却、復習	楽譜を見てKeyや雰囲気をつかむことができるようにする
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論Ⅰ、ゼロから始める音楽理論「ワークブック」喜多弘悦(著)滋慶教育科学研究所(監修)株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行)株式会社滋慶教育事業部				

科目名	MusicTheory(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	田村野安
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、業界で共通の認識とされている楽譜の基礎知識が必要となる。本講義では、音楽理論といわれるそれらの内容について基礎から学び、卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。						
到達目標	音楽業界で飛びかう用語や楽譜の基礎知識を理解できるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月3日	講義・演習	マイナースケール	マイナースケールの仕組みを理解し、調号を用いてナチュラルマイナースケールが書けるよう復習する
2	10月10日	講義・演習	マイナースケール	ハーモニックマイナー、メロディックマイナーの特徴を理解し、スケールが書けるよう復習する
3	10月17日	講義・演習	近親調	それぞれの調の関係性を理解し復習する
4	10月24日	講義・演習	移調	五線を用いて移調が出来るようになる
5	10月31日	講義・演習	奏法	省略記号、奏法記号、装飾記号を復習する
6	11月14日	講義・演習	スコアリーディング	1w~5wまでの復習をし、理解度を高める
7	11月21日	講義・演習	中間テスト	復習、テスト対策を行い中間テストに備える
8	11月28日	講義・演習	トライアド	コードの概念とトライアドの構造を理解し復習する
9	12月5日	講義・演習	7thコード	トライアドの知識を踏まえ、7thコードに発展させることが出来るようになる
10	12月12日	講義・演習	7thコードの復習とdim7	トライアド、7thコード、dimコードの構造を復習する
11	12月19日	講義・演習	その他のコード	add9、sus4、6thコードを復習する
12	1月16日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	1月23日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	1月30日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	2月6日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 ゼロから始める音楽理論J、I「ゼロから始める音楽理論 ワークブック」喜多弘悦(著)滋慶教育科学研究所(監修)株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Ear Training(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	田村野安
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。						
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月18日	講義・演習	音の歴史、モールス信号、周波数、効果音について知る リズム打ち・書き取り方について知る 音の高低の判定	配布された授業プリントのリズム書き取りを正確に叩けるようにする
2	4月25日	講義・演習	4分音符、4分休符のリズム打ち 3拍子と4拍子のビート 感覚を養う 2線紙を使って音の高低判定 2度音程を歌	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
3	5月9日	講義・演習	8分音符のリズム打ちと5線紙を使ってリズムの書き取り 3線紙を使って音の高低判定	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する
4	5月16日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符のリズム打ち、リズムの書き 取り、5線紙を使ってメロディーの書き取り 音程(全音と	配布された授業プリントのリズム打ちやメロディー書き取り、音程を復習する
5	5月23日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメ ロディーの書き取り 新曲視唱 音程(1.2.3.8度、# ♭	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
6	5月30日	講義・演習	16分音符のリズム打ち、リズム書き取り、休符の多いメ ロディーの書き取り 新曲視唱ができる 音程(1.2.3.8	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
7	6月6日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	6月13日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符のリズム打ち、リ ズム書き取り、メロディーの書き取り、新曲視唱 音程	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
9	6月20日	講義・演習	8分休符(裏打ち)のリズム打ち、書き取り、メロディーの 書き取り、新曲視唱 音程(1~5度8度、# ♭あり) トラ	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
10	6月27日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズ ム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
11	7月4日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズ ム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱 音程	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
12	7月11日	講義・演習	4分音符、4分休符、8分音符、16分音符、8分休符のリズ ム打ち・書き取り、メロディー書き取り、新曲視唱、	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
13	8月22日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する
14	8月29日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	9月5日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習
準備学習 時間外学習			前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論J、Iゼロから始める音楽理論「ワークブック」喜多弘悦(著)滋慶教育科学研究所(監修)株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Ear Training(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	田村野安
学科・コース	プロミュージシャン科(昼間部2)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、リズム感と音感が必要となる。本講義では聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き取り、実際に歌うなどしてソルフェージュの基礎を養う。卒業後には業界人として何事にも自信を持って取り組めるようにする。						
到達目標	聴こえる音やリズムを正しく判別できるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月3日	講義・演習	E11で習ったリズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajorのメロディー書き取り、Major,Minorのコード聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
2	10月10日	講義・演習	リズム打ち・書き取り、マイナーkeyの視唱、CMajor,Cminorのメロディー書き取り、コードの聴き分け(C,G,F)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
3	10月17日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
4	10月24日	講義・演習	リズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り(臨時記号付き)、マイナーkeyの視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
5	10月31日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
6	11月14日	講義・演習	タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、CMajorのメロディーの書き取り、新曲視唱	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
7	11月21日	講義・演習	中間テスト	今までの内容を復習し次回の授業に備える
8	11月28日	講義・演習	6/8拍子・タイの付いたリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
9	12月5日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
10	12月12日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、ベース(F-clef)のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
11	12月19日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
12	1月16日	講義・演習	タイ付き・6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り、コード付き(C,G,F)メロディー書き取り、大譜表のメロディー書き取り	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
13	1月23日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する
14	1月30日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	2月6日	講義・演習	テスト返却、総復習	復習
準備学習 時間外学習			前回の内容のリズム打ちや視唱を復習して次回に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論J、Iゼロから始める音楽理論「ワークブック」喜多弘悦(著)滋慶教育科学研究所(監修)株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	All Style Dance (3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	井村美咲
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	バックダンサー、様々なジャンルで活躍						
授業の学習 内容	新しいテクノロジーを取り入れて、新しい表現が次々生み出されていくエンタメ業界を生きる為に、身体表現とテクノロジーを掛け合わせる方法を学び、研究、開発します。 [自分にしかできない]新しい組み合わせのエンターテイメントが創出できるように、「アイデア」「テクノロジー」「身体表現」の3種類のレッスンをを行います。						
到達目標	テクノロジー×エンターテイメントを学んで総合エンターテイナーを目指す						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	授業目的、チーム決め	自己紹介・興味のある事をまとめておく
2	4月27日	講義・演習	ブレインストーミング	自己紹介・興味のある事をまとめておく
3	5月11日	講義・演習	バックダンサーとしての基礎	自己紹介・興味のある事をまとめておく
4	5月18日	講義・演習	ストレッチの基礎	自己紹介・興味のある事をまとめておく
5	6月1日	講義・演習	ジャンルを学ぶ	授業の復習
6	6月8日	講義・演習	パフォーマンス制作の工程	授業の復習
7	6月15日	講義・演習	筋力トレーニング	授業の復習
8	6月22日	講義・演習	プロフェッショナルになるための心構え	授業の復習
9	6月29日	講義・演習	人間力を磨く	授業の復習
10	7月6日	講義・演習	ステージで使える表現のコツ	授業の復習
11	7月13日	講義・演習	ステップ基礎	授業の復習
12	7月20日	講義・演習	ステップ応用	授業の復習
13	8月24日	講義・演習	振りの確認	授業の復習
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通して基礎を見直す	レポート提出
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通して基礎を見直す	レポート提出
準備学習 時間外学習			授業の振り返り	
【使用教科書・教材・参考書】				
ダンスシューズ・タオル				

科目名	All Style Dance (4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	井村美咲
学科・コース	ダンス&アクターズ科(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	バックダンサー、様々なジャンルで活躍						
授業の学習 内容	新しいテクノロジーを取り入れて、新しい表現が次々生み出されていくエンタメ業界を生きる為に、身体表現とテクノロジーを掛け合わせる方法を学び、研究、開発します。 [自分にしかできない]新しい組み合わせのエンターテイメントが創出できるように、「アイデア」「テクノロジー」「身体表現」の3種類のレッスンをを行います。						
到達目標	テクノロジー×エンターテイメントを学んで総合エンターテイナーを目指す						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	授業目的、チーム決め	自己紹介・興味のある事をまとめておく
2	10月12日	講義・演習	ブレインストーミング	自己紹介・興味のある事をまとめておく
3	10月19日	講義・演習	バックダンサーとしての基礎	自己紹介・興味のある事をまとめておく
4	11月9日	講義・演習	ストレッチの基礎	自己紹介・興味のある事をまとめておく
5	11月16日	講義・演習	ジャンルを学ぶ	授業の復習
6	11月23日	講義・演習	パフォーマンス制作の工程	授業の復習
7	12月7日	講義・演習	筋力トレーニング	授業の復習
8	12月14日	講義・演習	プロフェッショナルになるための心構え	授業の復習
9	12月21日	講義・演習	人間力を磨く	授業の復習
10	1月11日	講義・演習	ステージで使える表現のコツ	授業の復習
11	1月25日	講義・演習	ステップ基礎	授業の復習
12	2月1日	講義・演習	ステップ応用	授業の復習
13	2月8日	講義・演習	振りの確認	授業の復習
14	2月15日	講義・演習	イベント実践を通して基礎を見直す	レポート提出
15	2月22日	講義・演習	イベント実践を通して基礎を見直す	レポート提出
準備学習 時間外学習			授業の振り返り	
【使用教科書・教材・参考書】				
ダンスシューズ・タオル				